

平成 30 年度

財政援助団体等  
監査結果報告書

大牟田た～んとよかところ協議会  
大牟田市観光振興等支援補助金  
(観光事業推進補助金)

大牟田物産振興会  
大牟田市観光振興等支援補助金  
(物産振興支援補助金)

大牟田市監査委員

大牟田市議会議長 境 公 司 殿  
大牟田市長 中 尾 昌 弘 殿

大牟田市監査委員 中 原 修 作  
同 大 野 哲 也

### 財政援助団体等監査の結果について

地方自治法第199条第7項の規定に基づき財政援助団体等の監査を行ったので、同条第9項の規定により、監査の結果に関する報告書を提出する。

**1 監査の対象** 大牟田た〜んとよかところ協議会  
大牟田物産振興会

**2 監査執行期間**

平成30年5月1日（火）から同年5月31日（木）まで

**3 監査の範囲**

大牟田た〜んとよかところ協議会が交付を受けた平成28、29年度分の大牟田市観光振興等支援補助金（観光事業推進補助金）及び大牟田物産振興会が交付を受けた平成29年度分の大牟田市観光振興等支援補助金（物産振興支援補助金）に係る出納その他の事務の執行。

**4 監査の方法**

監査にあたっては、事業が補助金の目的に適合し、かつ経理事務に誤りがないかについて、関係書類を照合検査するとともに、関係職員からの説明を受け実施した。

**5 監査の結果**

おおむね適正に処理されていた。概要は次のとおりである。

## 大牟田た〜んとよかところ協議会

### 1 財政援助団体（大牟田た〜んとよかところ協議会）の概要

大牟田た〜んとよかところ協議会（以下「協議会」という。）は、観光に係る様々な団体と協力・連携し、魅力ある観光商品の創造や情報発信、回遊性の促進など、観光振興に係る地域経済の活性化を図ることで、観光を通じた地域づくりに寄与することを目的に平成28年11月に設立された組織である。

観光に関わる15の企業や団体などで構成され、「広報」「観光商品」「おもてなし」の3つの部会が設置されている。本市の観光資源とその魅力の情報発信や、ツアーや観光商品の造成、女性をターゲットとした「女子旅おもてなしプロジェクト」の実施など、各部会が連携して誘客に繋がるための取り組みを行い、協議会の設立目的を達成するための事業を行っている。

### 2 財政援助の内容

#### （1）財政援助の名称【所管課】

大牟田市観光振興等支援補助金（観光事業推進補助金）

【観光おもてなし課】

大牟田市観光振興等支援補助金交付要綱に基づき交付される補助金である。

#### （2）財政援助の対象となる経費

本市の観光事業を推進するために協議会が行う事業及び各種調査並びに協議会の運営に要する経費を対象に、予算の範囲内において定める額。

#### （3）支出決算額及び補助金交付額

##### 28年度決算

事業費用計 6,300,000円

補助金交付額 6,300,000円

##### 29年度決算

事業費用計 8,310,242円

補助金交付額 6,987,152円

協議会は、補助金を基に事業計画が作成されていることから、概算払いがなされていた。

平成29年度は、大牟田市観光振興等支援補助金のほかに福岡県観光推進協議会からの補助金、事業収入などの収入があった。

(4) 協議会の会計について

協議会規約に「協議会の事務局は、一般社団法人大牟田観光協会及び大牟田商工会議所並びに大牟田市が担う。」と規定されている。

協議会の会計事務の手続き等については、規約に規定はなく、一般社団法人大牟田観光協会の職員が会計の事務処理を行っている。

(5) 主な事業実績

28年度

- ・協議会運営事業〔協議会開催〕
- ・観光客等調査及び現状把握事業
- ・ぎゃんよか！おおむたひろば〔観光PR、物産販売〕
- ・宮原坑でマネキンチャレンジ〔観光PR〕
- ・先進地調査事業〔DMOやつしろ、八代市経済文化交流部〕

29年度

- ・博多どんたく宣伝隊〔観光PR〕
- ・ユネスコ無形文化遺産登録イベント「祭 with the kyushu」  
〔観光PR、物産販売〕
- ・熊本駅つばめ夏祭り 2017〔観光PR〕
- ・OMUTA 100FES 2017〔共催〕
- ・熊本駅秋のみずほ祭り 2017〔観光PR〕
- ・マネキンチャレンジ〔観光PR〕
- ・JR九州ウォーキング〔おもてなし協力〕
- ・筑後國舞刀會〔主催〕
- ・大牟田市観光調査
- ・ジャー坊 ゆるキャラグランプリ 2017〔応援〕
- ・羽田空港大牟田市プロモーション〔観光PR〕
- ・観光客をファンにする「おもてなしの心」研修会〔主催〕

3 監査の結果

補助金の経理及び使途について照合検査した結果、おおむね適正に処理されているものと認められた。

## 大牟田物産振興会

### 1 財政援助団体（大牟田物産振興会）の概要

大牟田物産振興会（以下「物産振興会」という。）は、大牟田市並びに近郊の物産振興を目的として昭和63年4月に設立された団体で、物産の紹介、宣伝や物産展、博覧会、展示会等の開催又は参加など、会の設立目的を達成するための事業を行っている。

### 2 財政援助の内容

#### （1）財政援助の名称【所管課】

大牟田市観光振興等支援補助金（物産振興支援補助金）

【観光おもてなし課】

大牟田市観光振興等支援補助金交付要綱に基づき交付される補助金である。

#### （2）財政援助の対象となる経費

本市の物産振興のために物産振興会が行う事業及び各種研修調査並びに物産振興会の運営に要する経費。

29年度は、本市一般財源からの27万円と大牟田市制100周年記念事業基金からの繰入金100万円を合わせた127万円の補助金が交付され、ふる里おおむた物産展「百祭（ひゃくさい）」において“特別企画「百だらけ」”開催に要した経費や、チラシの新聞折込範囲拡大など特産品PR拡充のために要した経費等に充てていた。

#### （3）支出決算額及び補助金交付額（29年度決算）

支出決算額 1,496,628円

補助金交付額 1,270,000円

29年度補助金の交付は、大牟田市市制100周年記念事業に係る特別企画など支出額が大きいことから概算払いがなされていた。

#### （4）物産振興会の会計について

物産振興会は、一般会計と特別会計の2会計で収支を行っており、収支予算は総会で議決され、収支決算は監査後、総会で承認される。

物産振興会の会計事務の手続き等については会則に規定はなく、会計1名の役員が置かれているものの、事務を処理するための事務局は観光おもてなし課に置くとの会則規定により、会計事務等の処理は、観光おもてなし課の職員が行っている。

処理状況は、補助金の交付に係る事務と補助金に係る物産振興会の

会計事務は別々の職員が担っており、複数体制による処理を行っている。通帳及び印鑑は、担当者が施錠の上保管している。

29年度の当該補助事業に係る経費は特別会計で執行されていた。特別会計の予算執行簿に照合印の押印がなく、主査等による確認の有無は不明であった。

#### (5) 主な事業実績

- ・ 第15回「ふる里おおむた屋」物産展〔主催〕
- ・ ゆめタウン地産地消フェア（5月・10月）〔出展事業〕
- ・ 第27回・第28回ゆめタウンおおむた物産展〔出展事業〕
- ・ 100キロリレーマラソンのプレイベント〔協賛、出展事業〕

### 3 監査の結果

補助金の経理及び用途について照合検査した結果、予算執行簿の照合押印がなされていないものの誤った収支等の執行はなく、おおむね適正に処理されているものと認められた。